

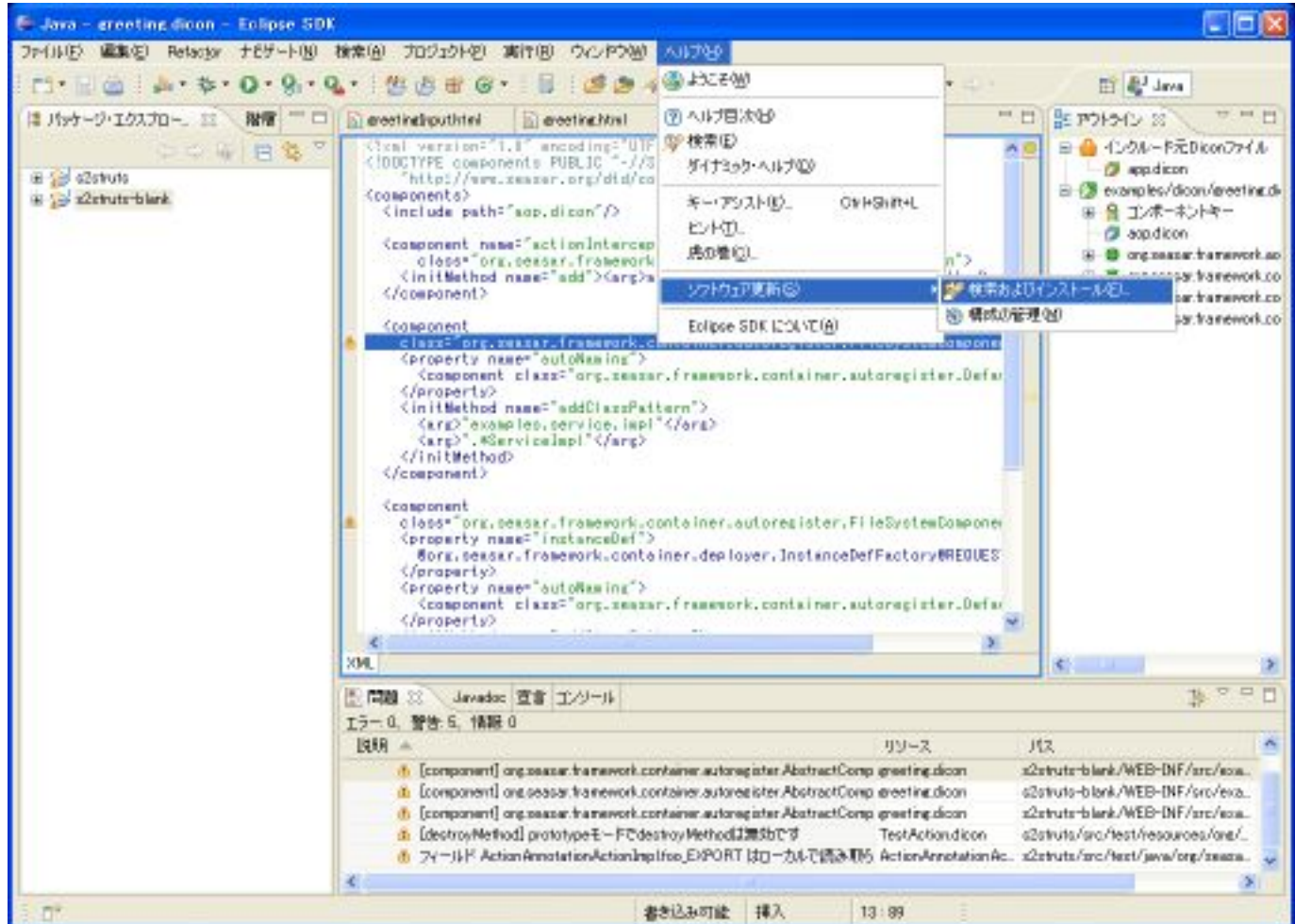
WTP の導入

WTP とは？

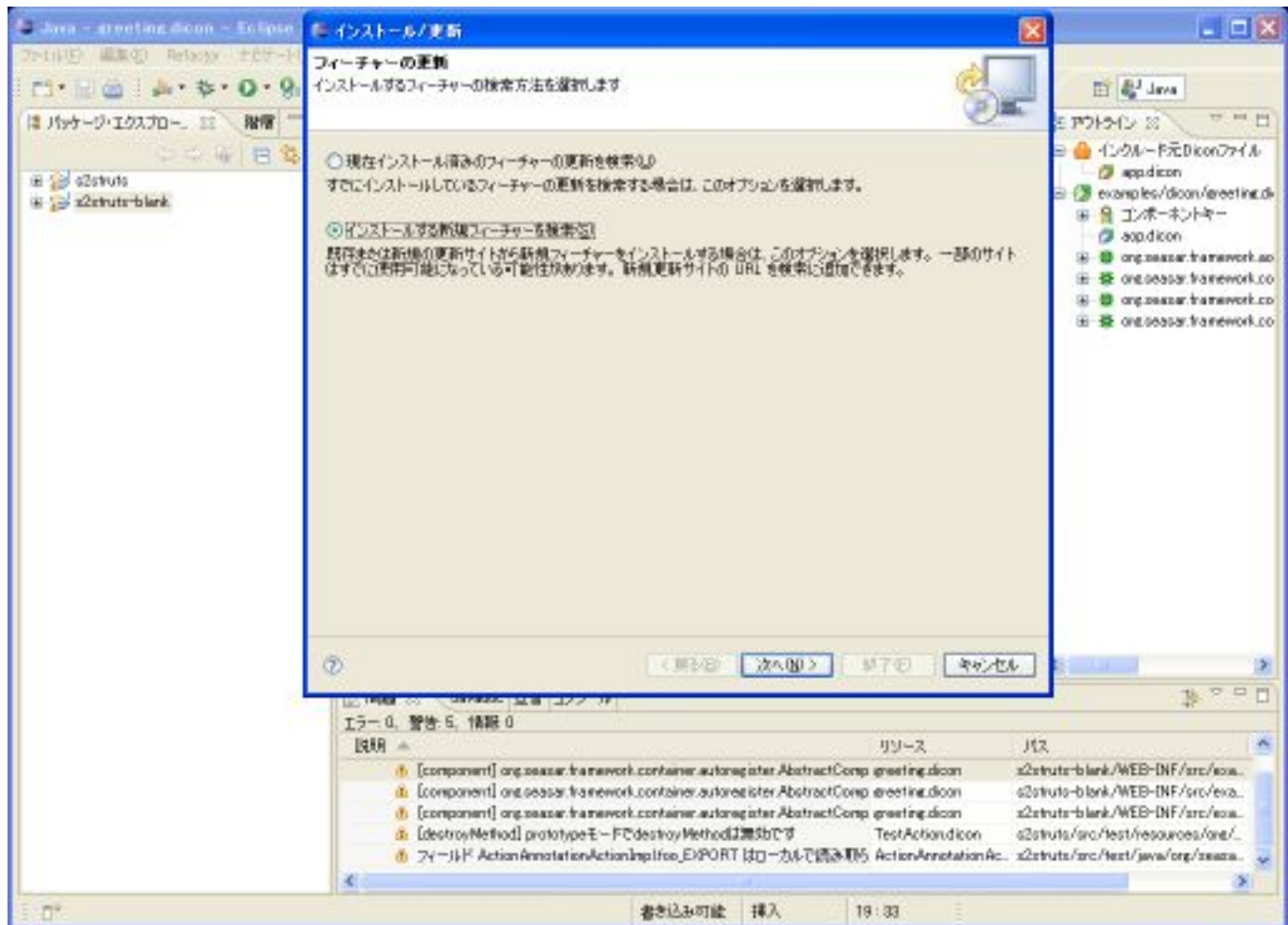
eclipse.org が提供するサーバサイドアプリケーション開発用のプラグイン。HTML や JSP ファイル、EJB などのエディタ、J2EE サーバの起動や終了などに使用できる。公式サイト：
<http://www.eclipse.org/webtools/>

インストール

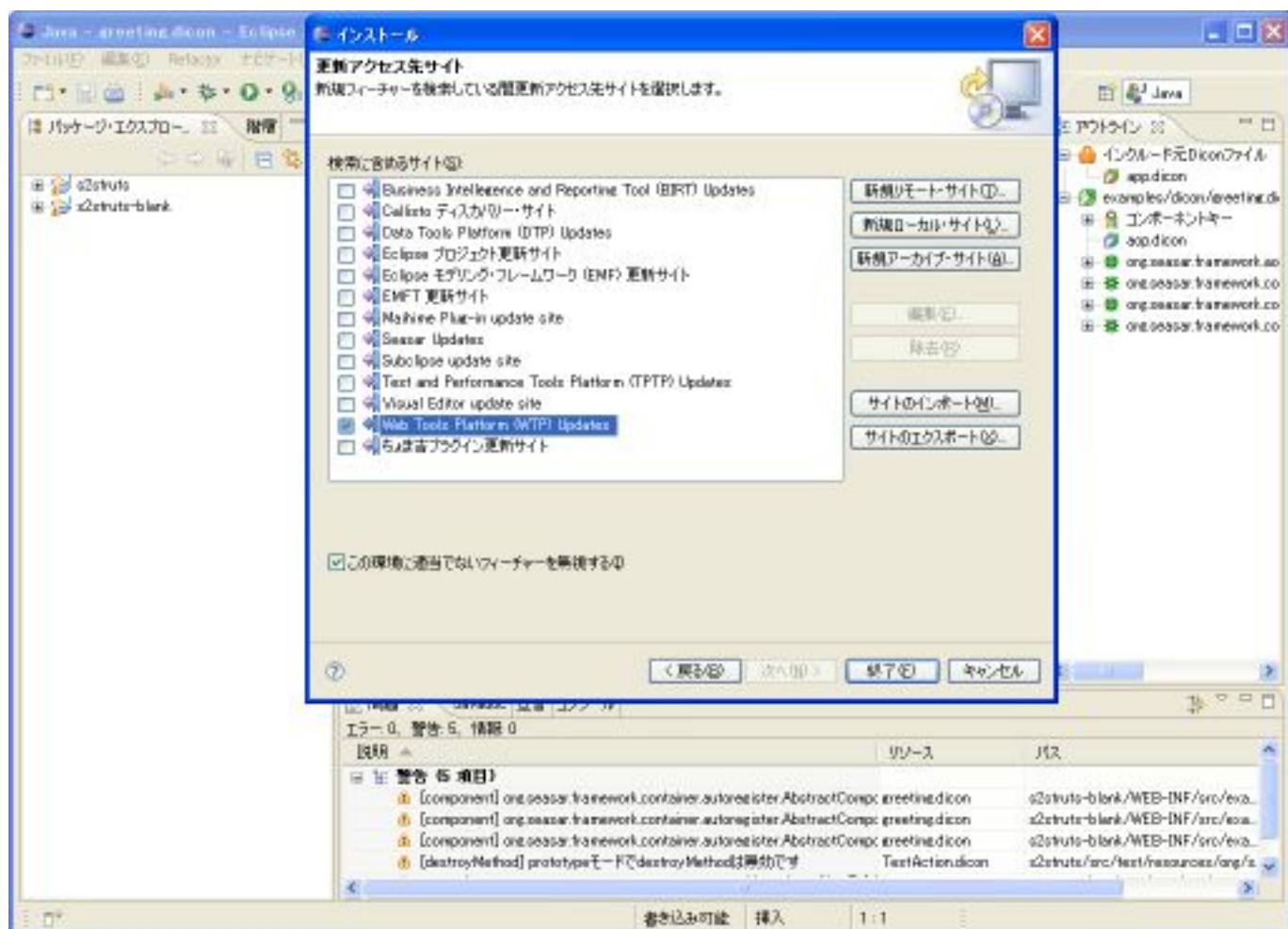
「All-In-One-Eclipse-Setup-3.0.1.exe」でインストールした eclipse を使用しています。1.[ヘルプ]-[ソフトウェアの更新]-[検索およびインストール] を選択。



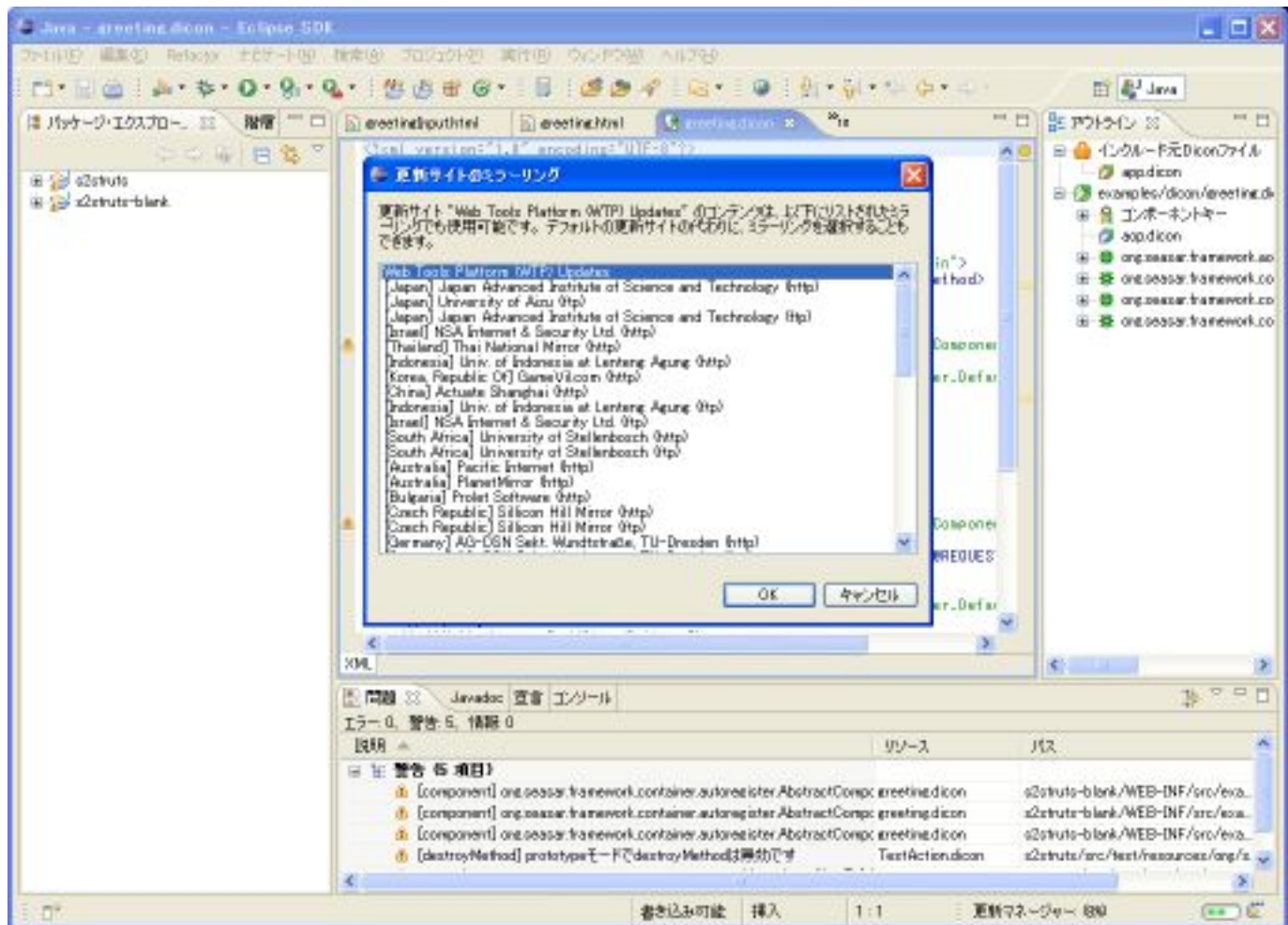
2.[インストールする新規機能を検索] を選択して、[次へ] ボタンを押下。



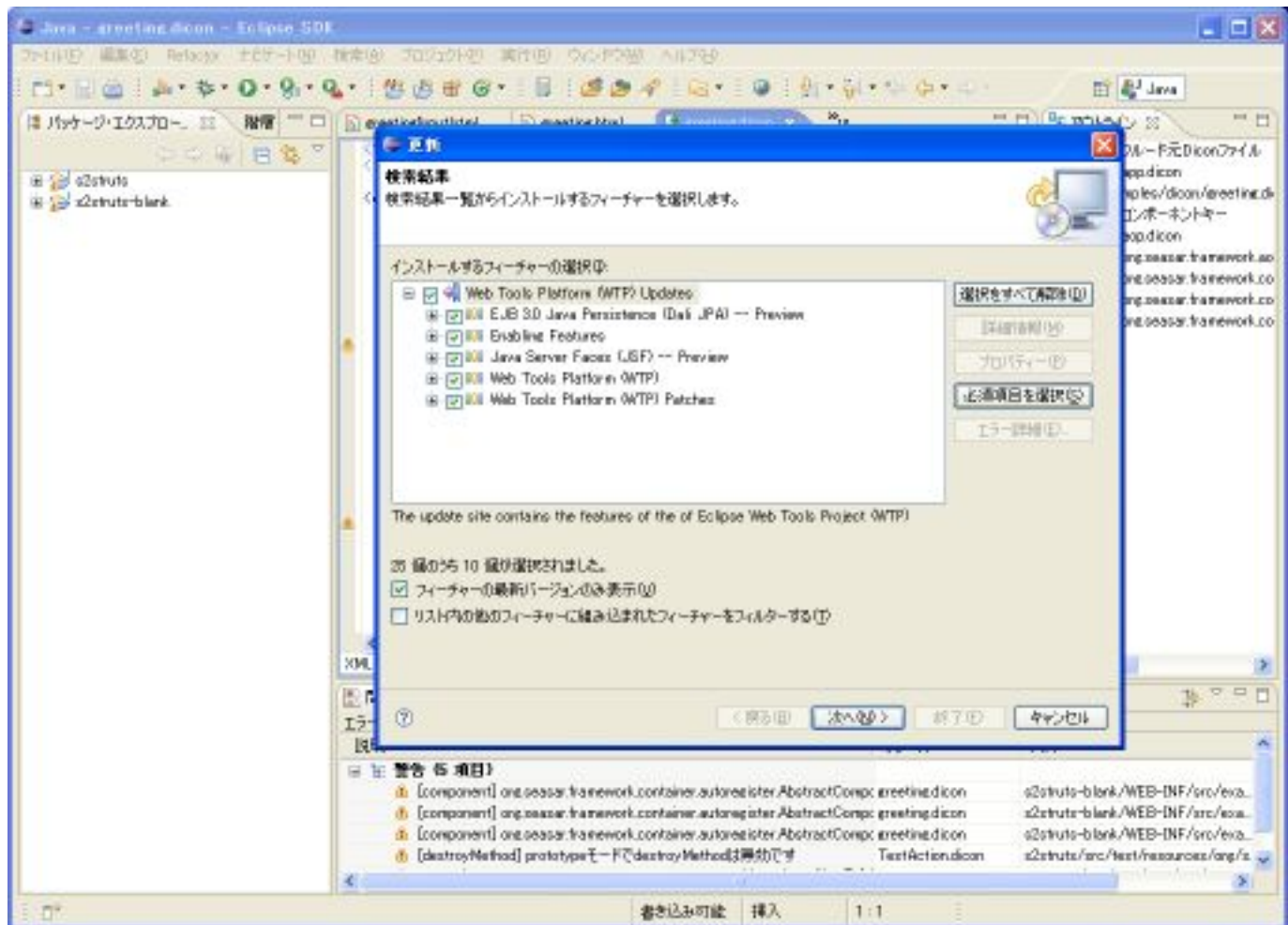
3.[Web Tools Platform (WTP) Updates] を選択し、[終了] を押下。



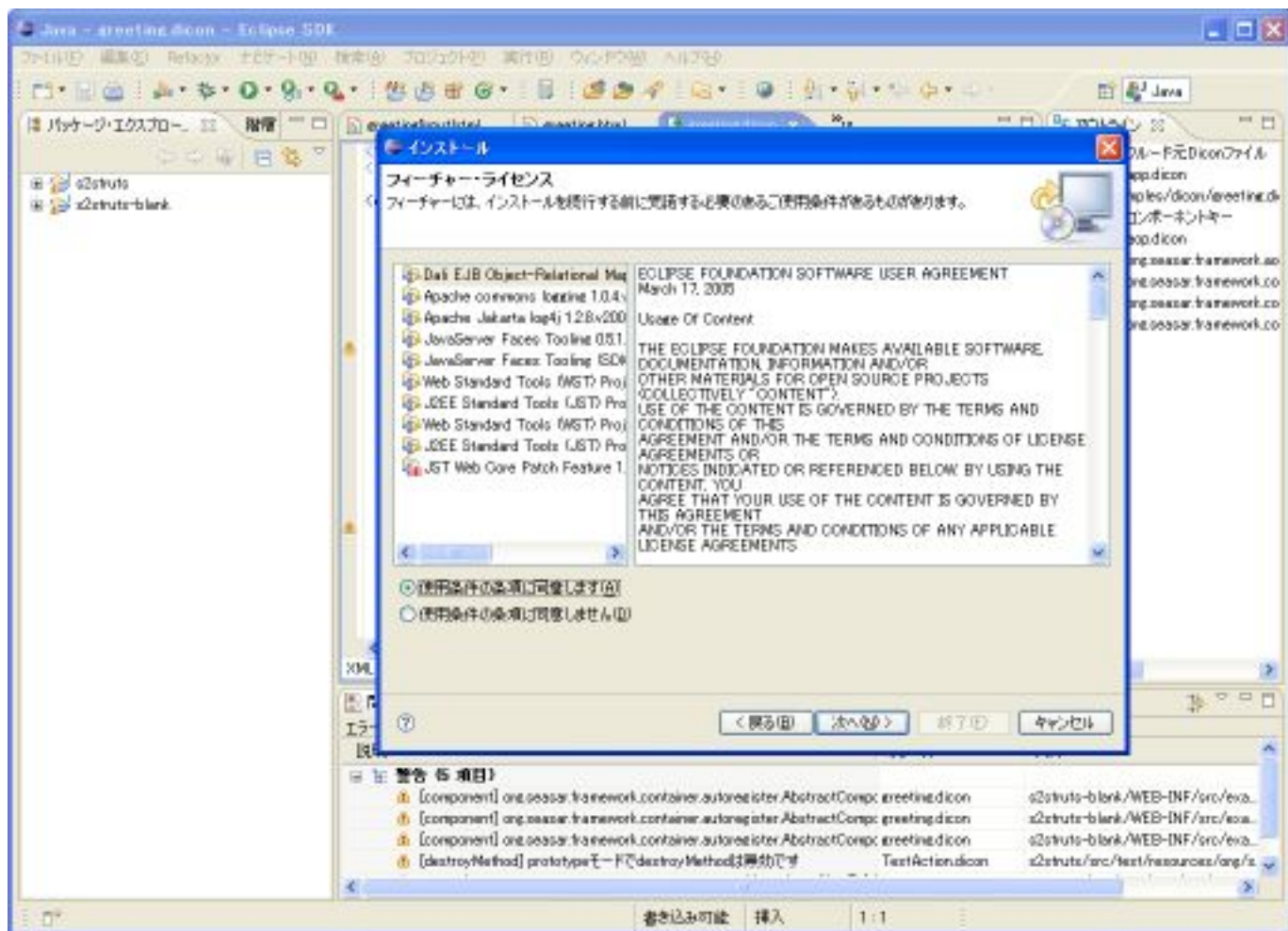
4.[OK] ボタンを押下。



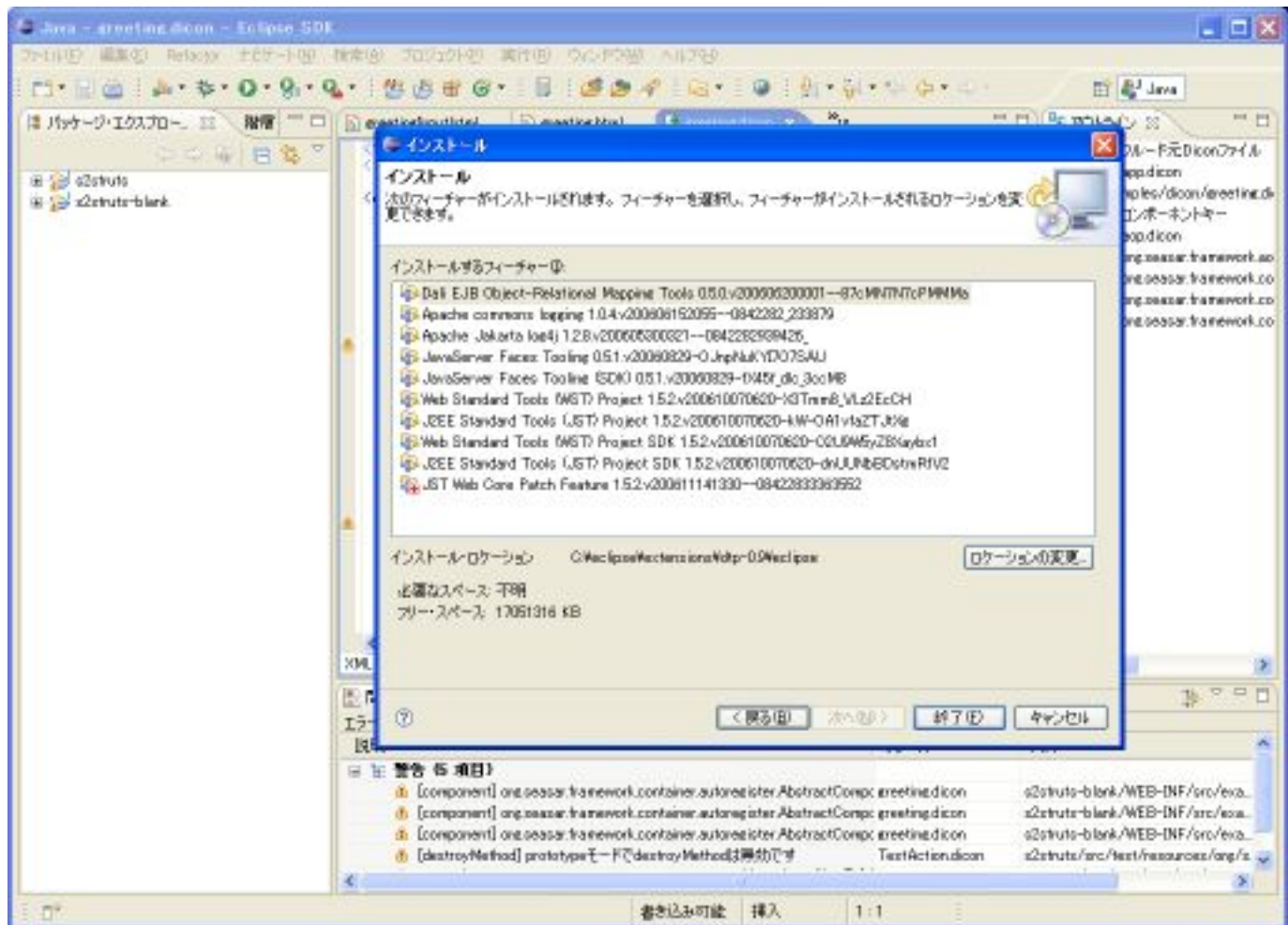
5. すべてにチェックをいれて、[次へ] ボタンを押下。



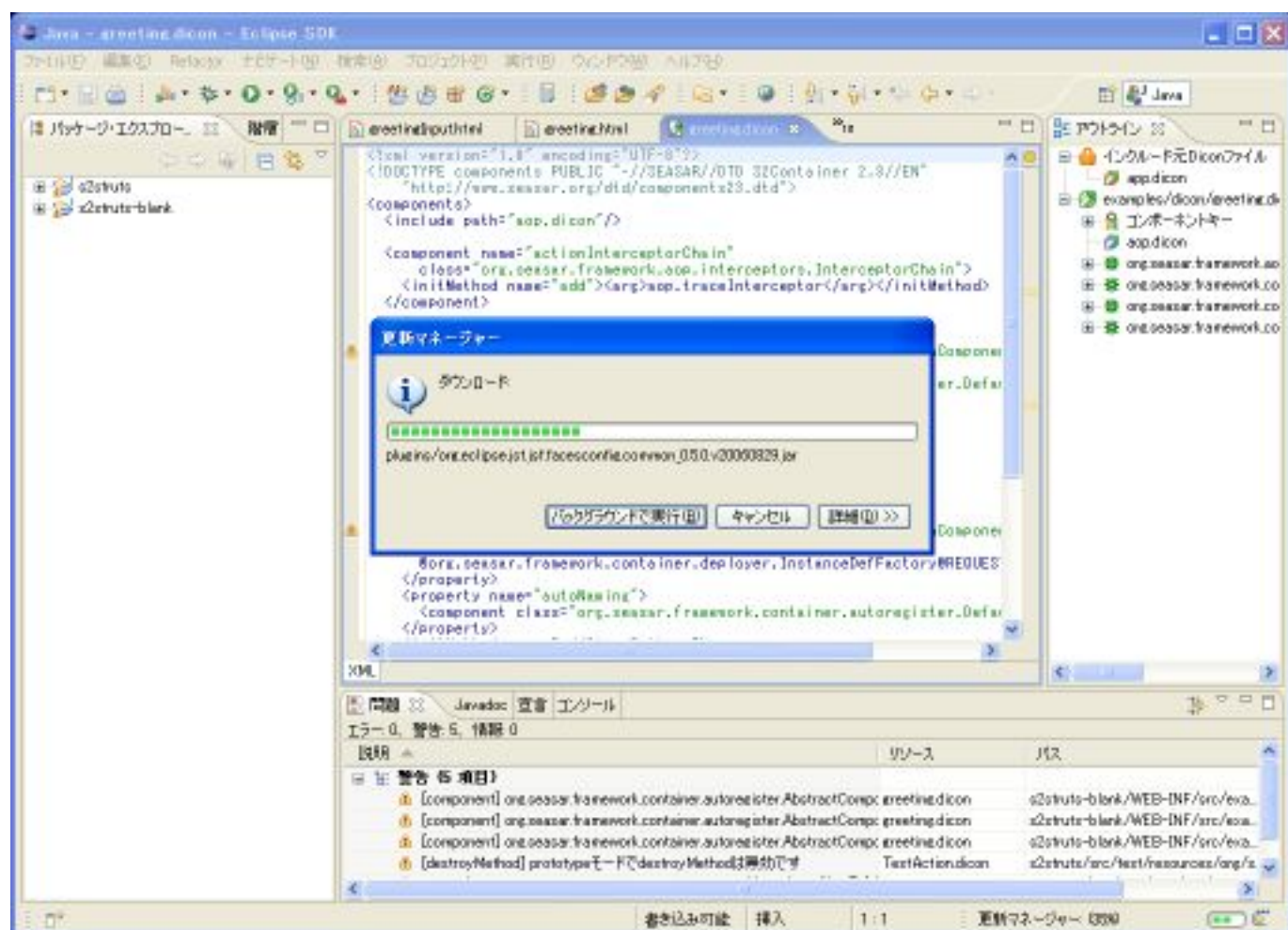
6.[使用条件の条項に同意します]を選択し、[次へ] ボタンを押下。

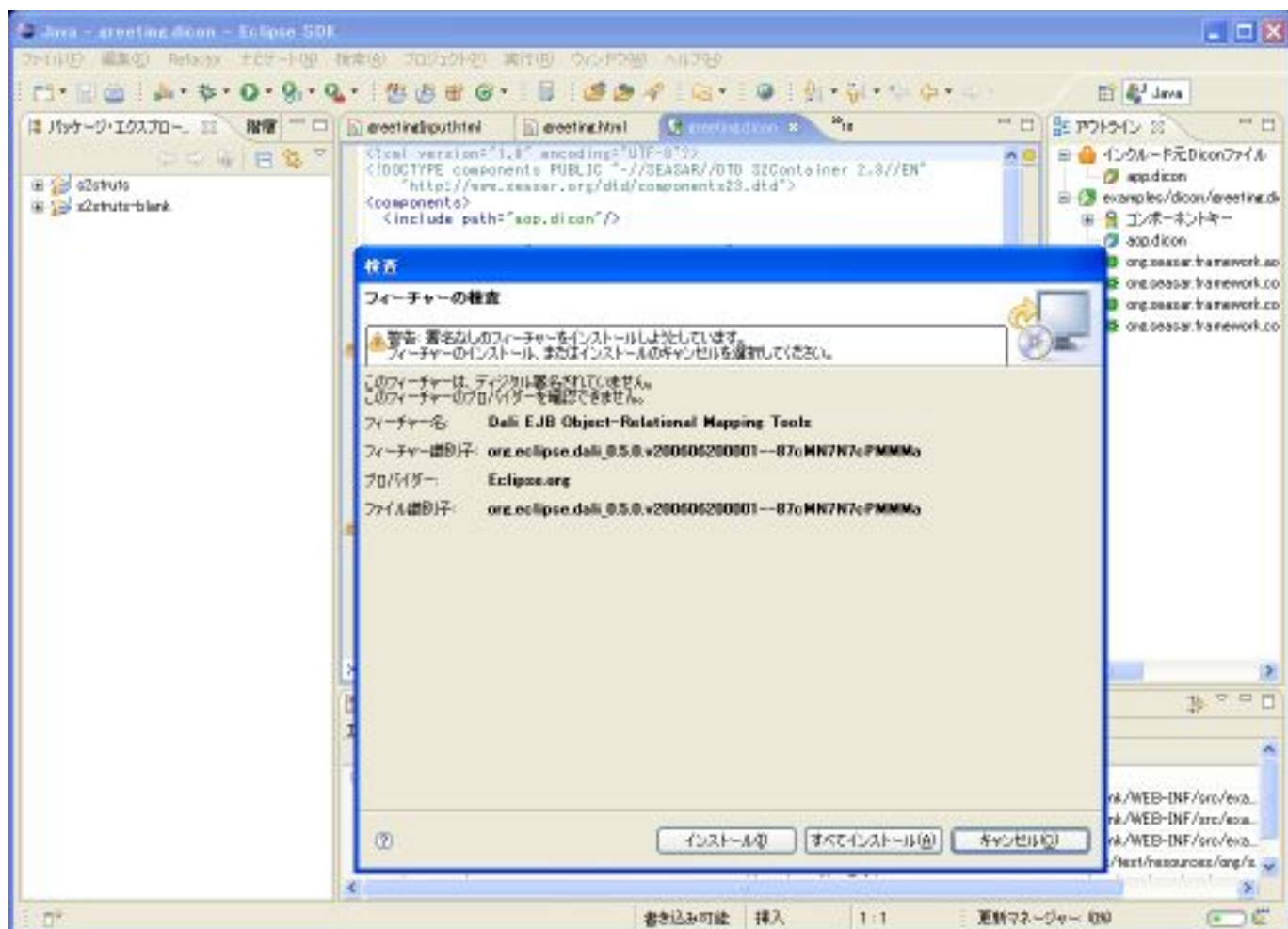


7.[終了] ボタンを押下。

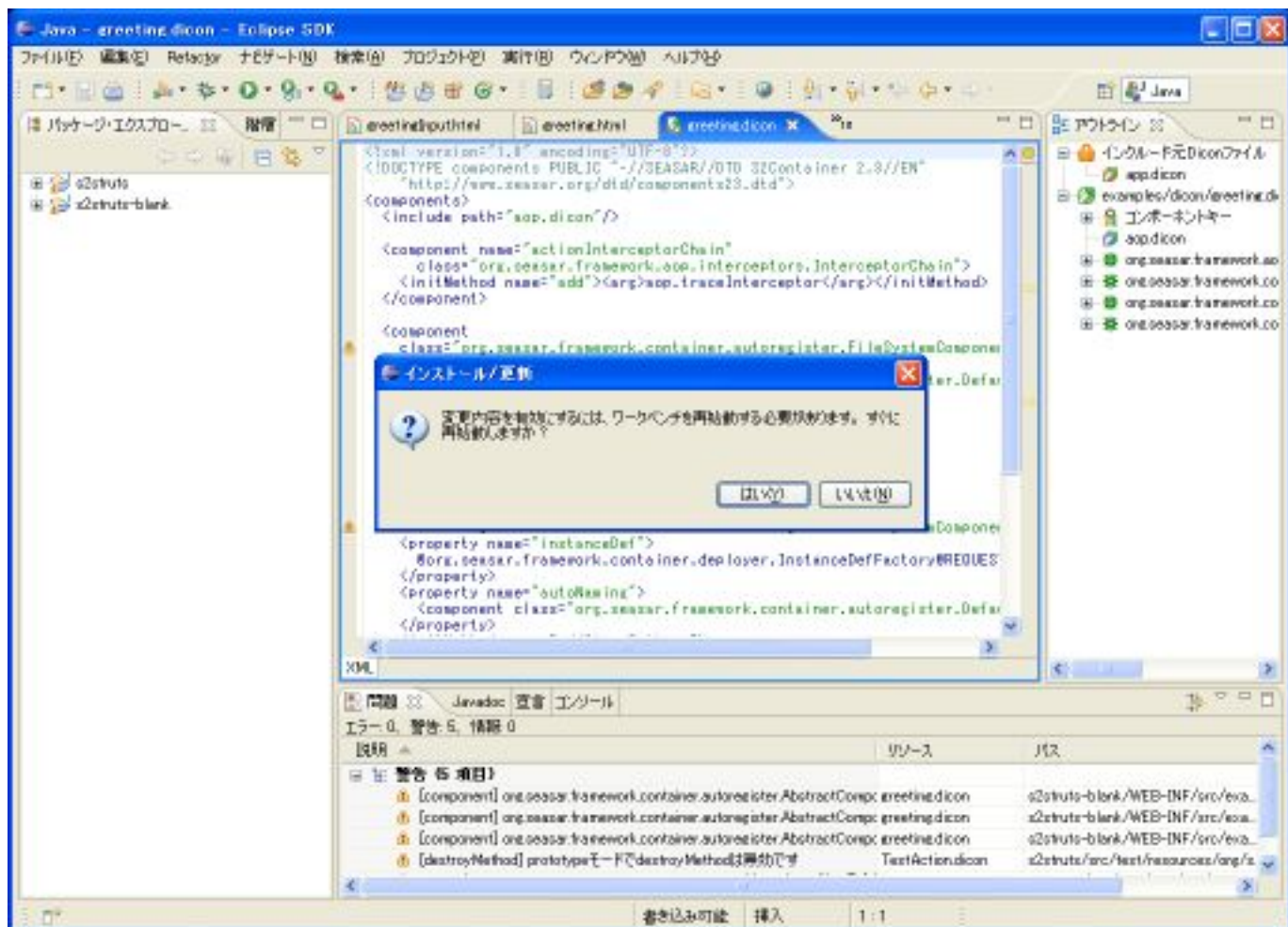


8. ダウンロード完了後、[すべてインストール] ボタンを押下。



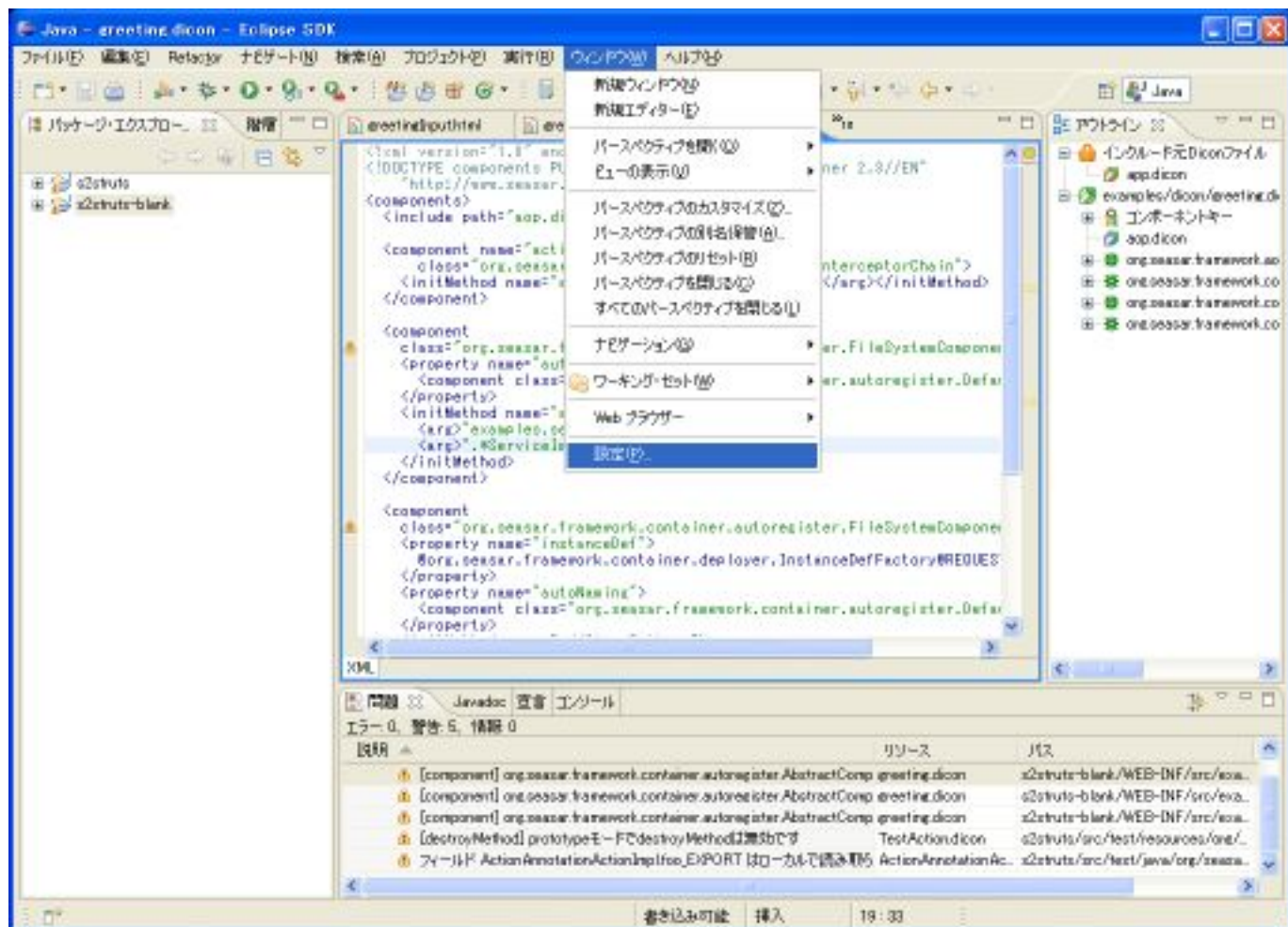


9.[はい] ボタンを押下して、eclipse を再起動する。

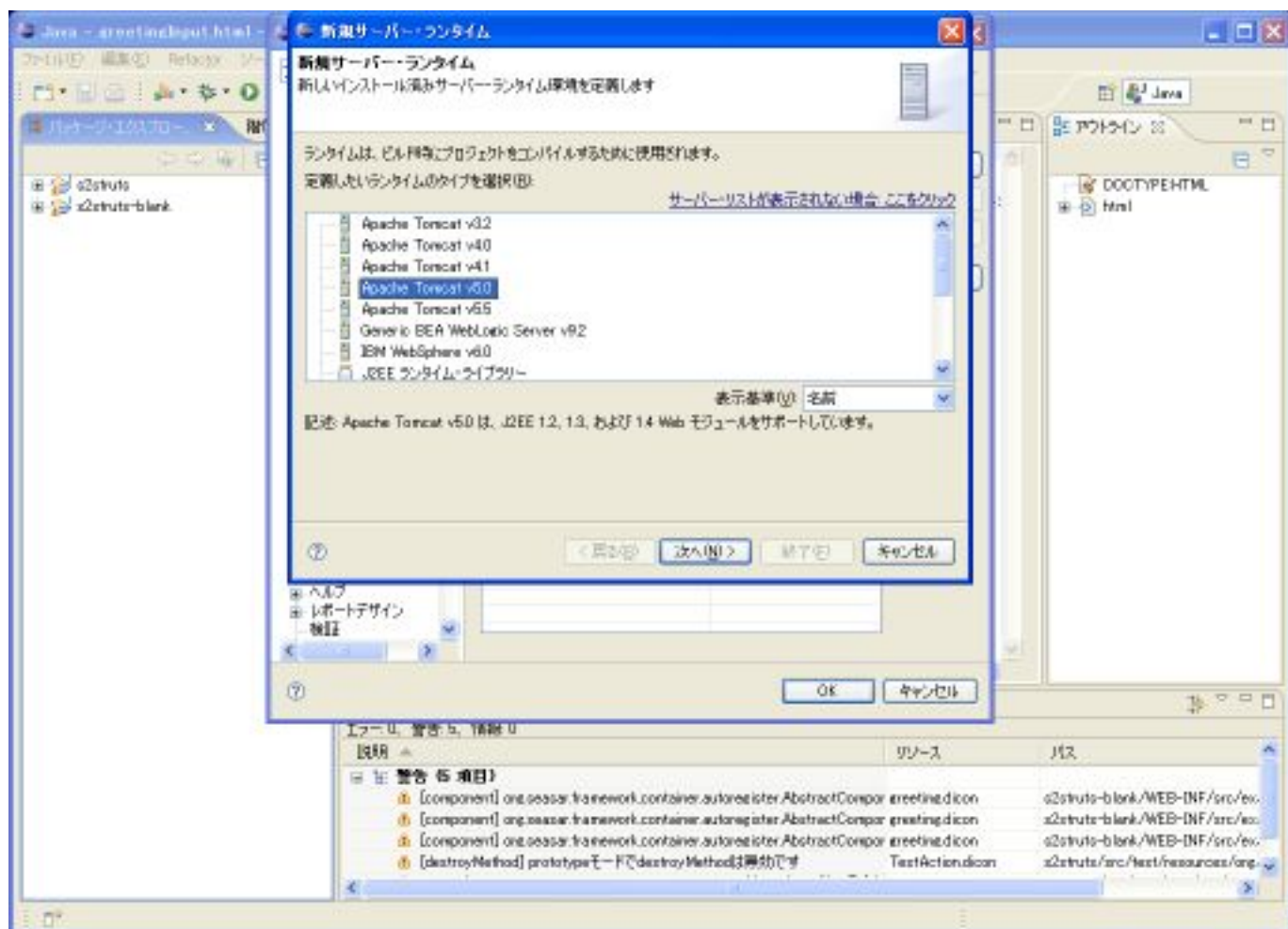


セットアップ

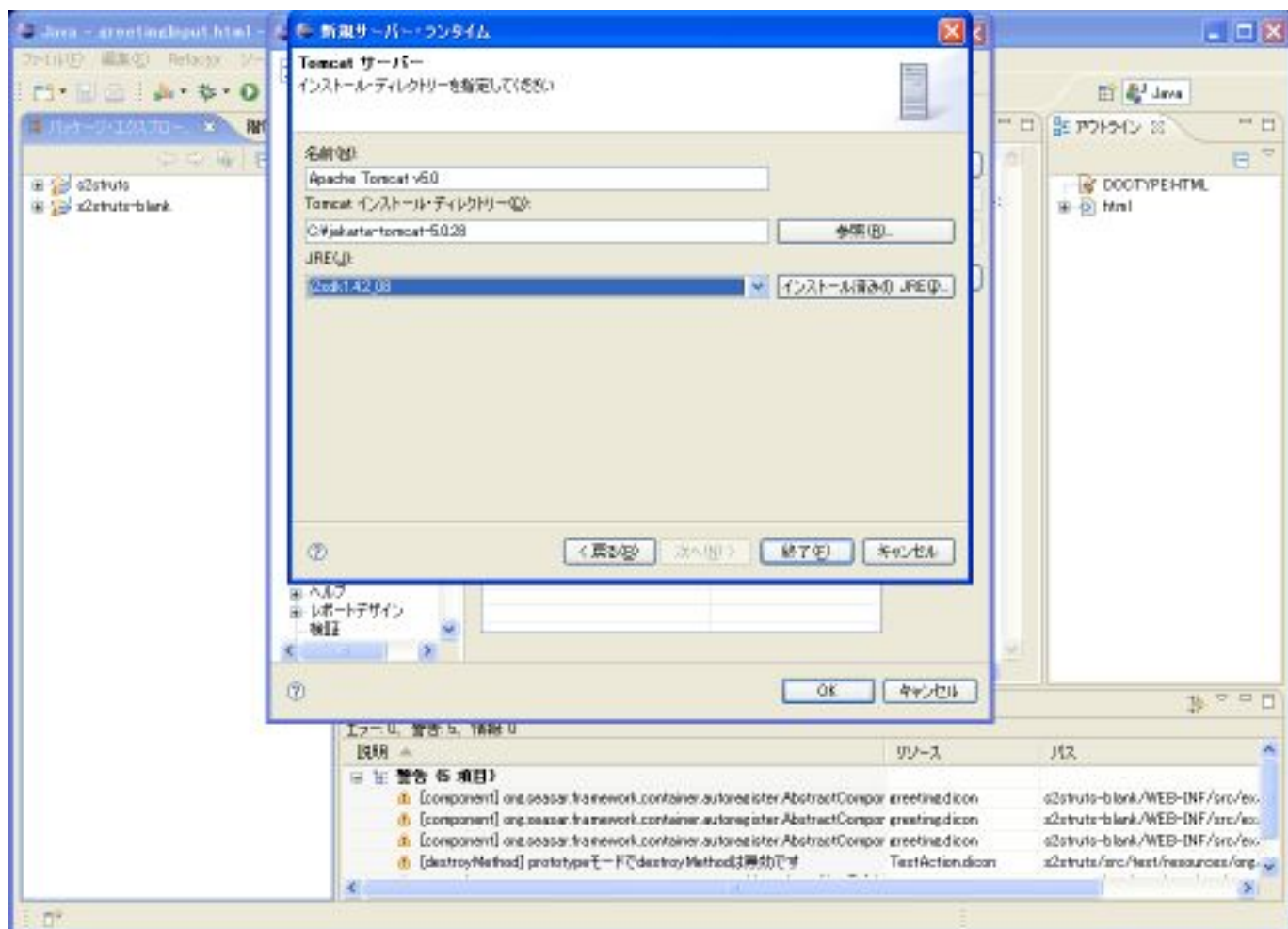
Tomcat v5.0.x を使ってセットアップを行います。1.[ウィンドウ]-[設定] を選択。



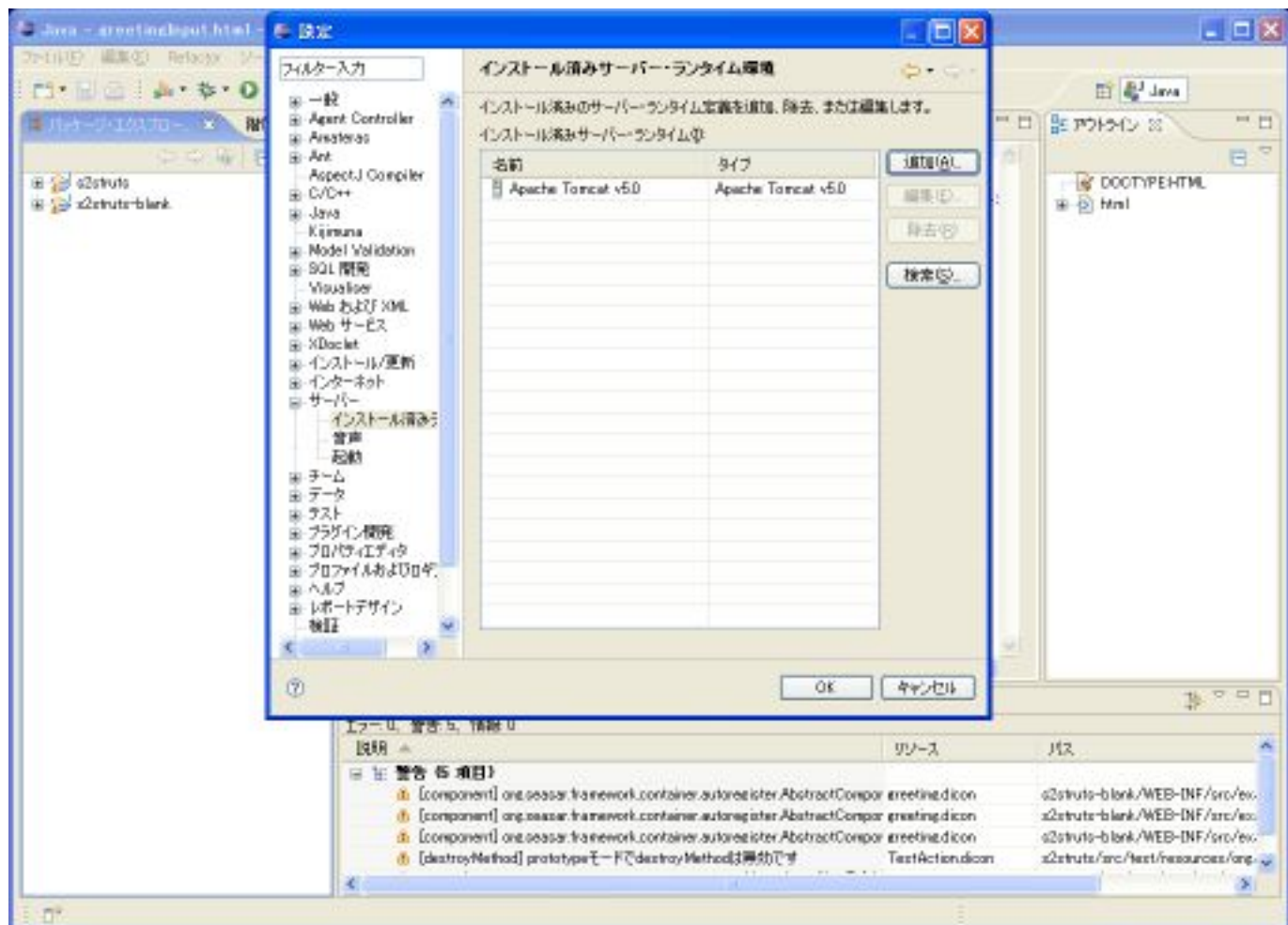
2.[サーバ]-[インストール済みランタイム]を選択し、[追加]ボタンを押下。



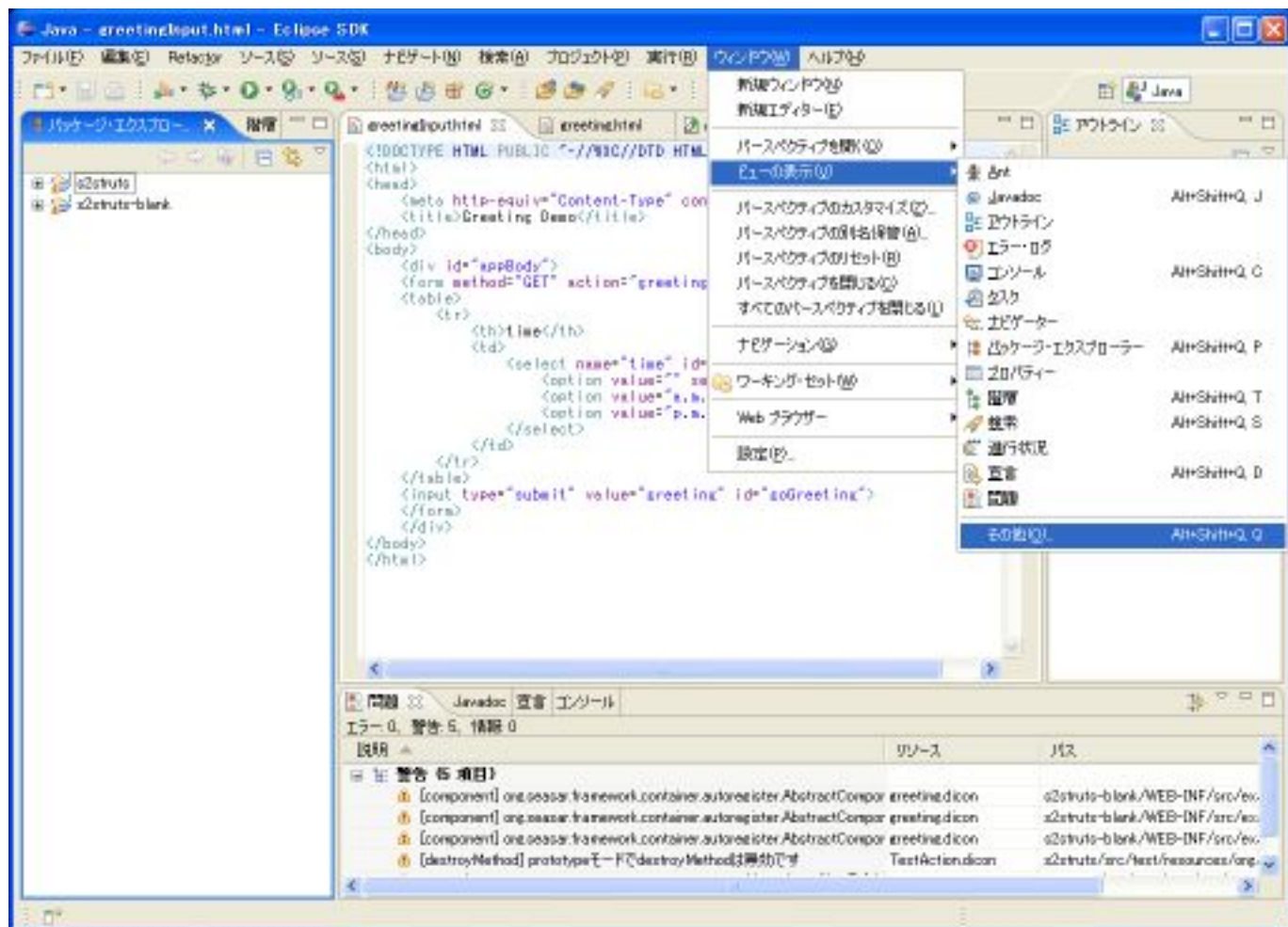
4. 各項目の設定を行い、「終了」ボタンを押下。



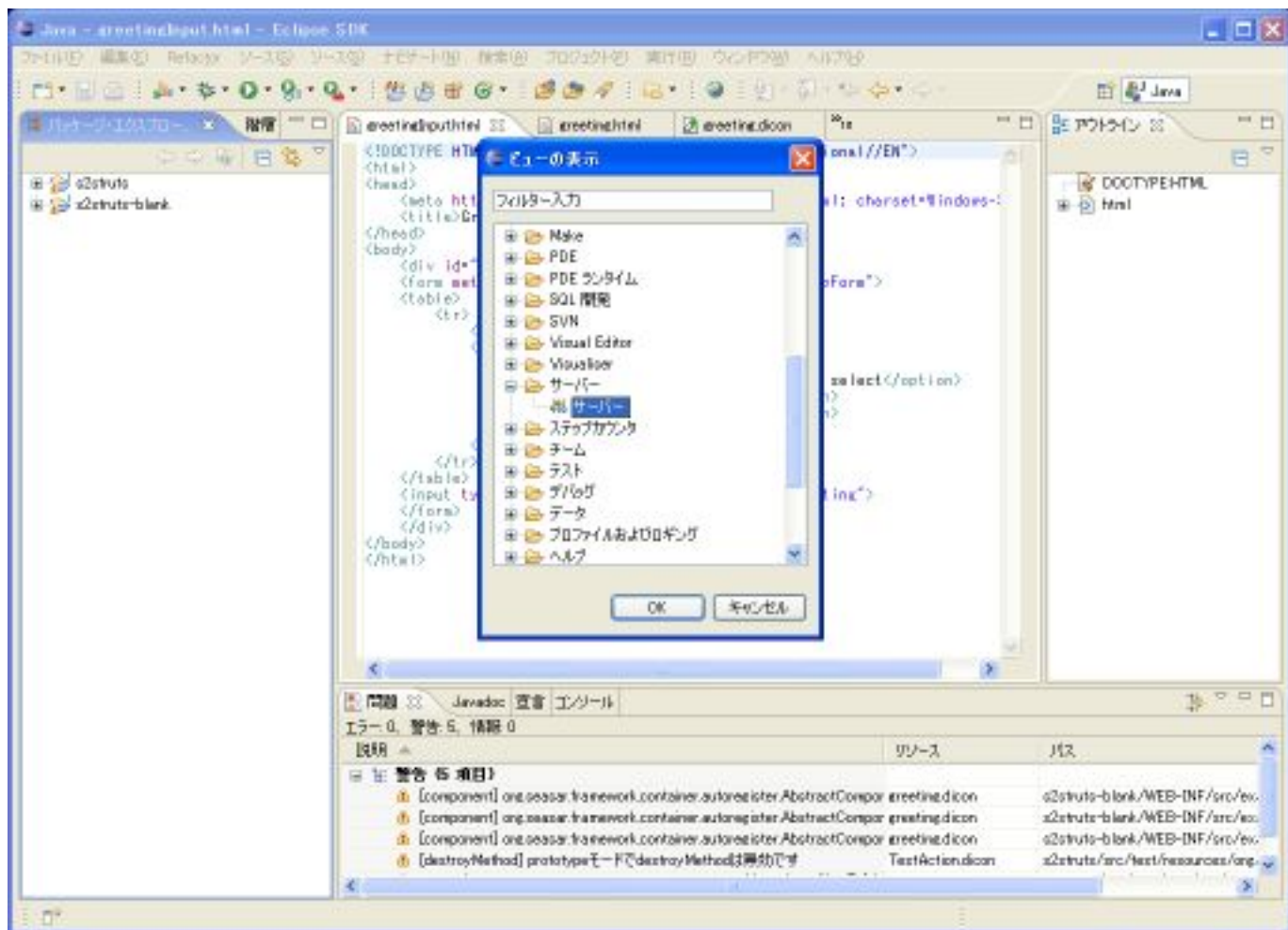
5.[OK] ボタンを押下し、設定を終了する。



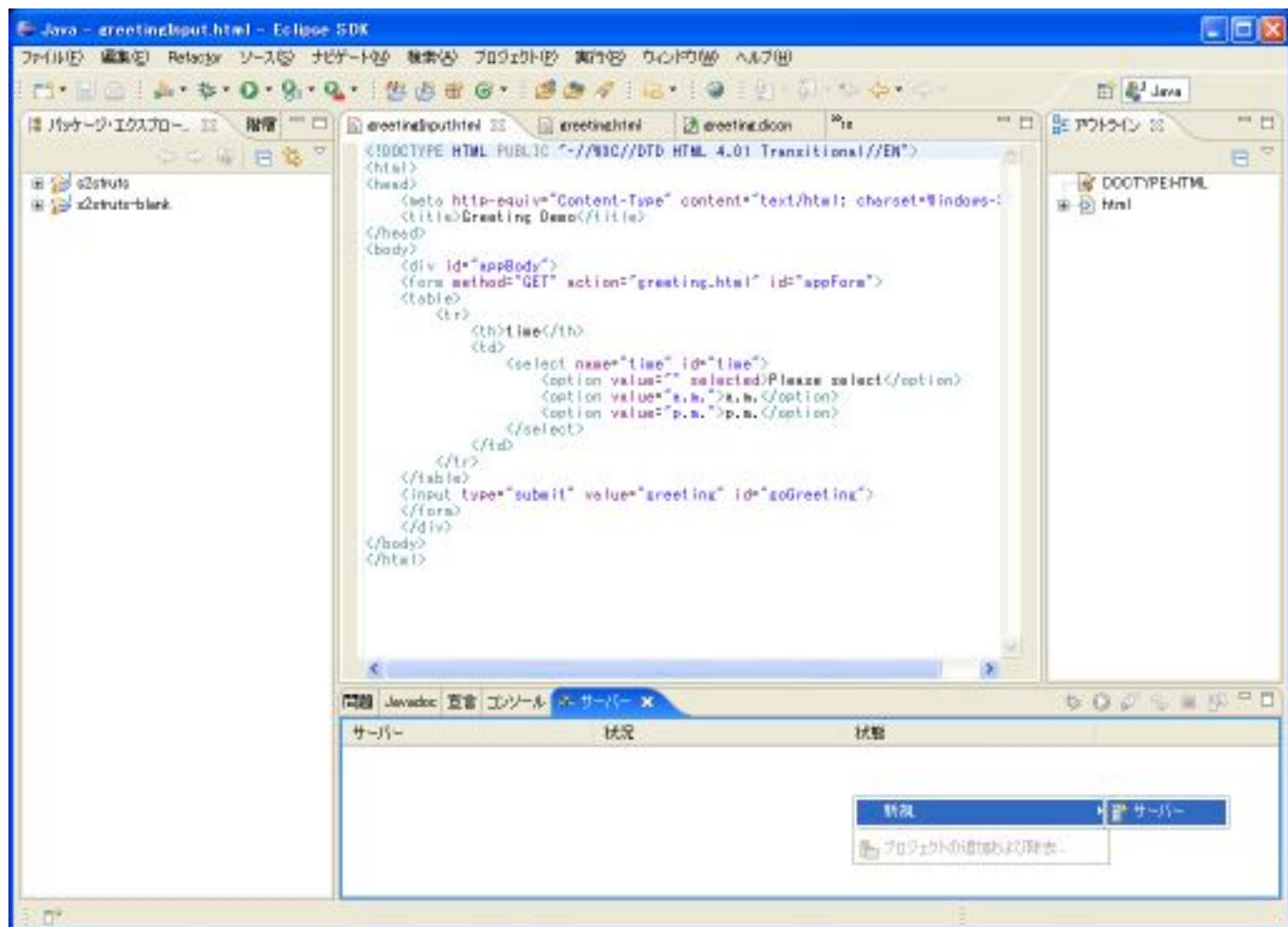
6.[ウィンドウ]-[ビューの表示]-[その他] を選択。



7.[サーバー]-[サーバー]を選択。



8. ビューのどこかで右クリックし、メニューから [新規]-[サーバー] を選択。



9.[Tomcat v5.0 サーバー]を選択し、[終了]ボタンを押下。

